

平成26年度南部箕蚊屋広域連合決算の概要

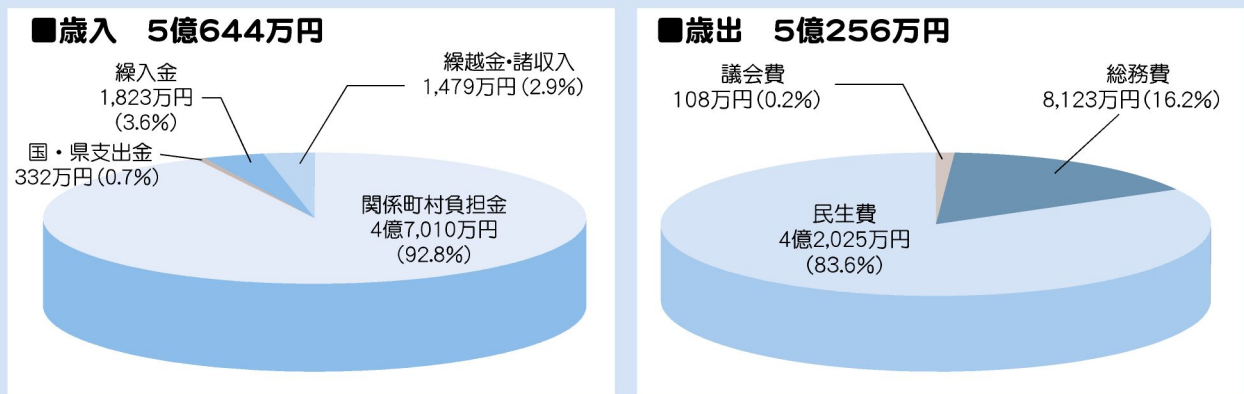
平成27年8月18日の定例議会で承認されました。

一般会計決算

歳入は5億644万円、歳出は5億256万円となり、昨年度と比べ、歳入は2,420万円(5%)の増加、歳出は2,296万円(4.8%)の増加となりました。歳入決算額から歳出決算額を差し引いた388万円を翌年度に繰り越しました。

歳出の主なものは介護保険特別会計への給付費等繰出金、介護保険システム及び機器等の保守委託料、町村派遣職員給与等負担金です。

また、平成26年度は制度改正等に伴う介護システム改修のため、総務費が増加しました。



介護保険事業特別会計決算

歳入は27億8,592万円、歳出は27億7,920万円となり、昨年度と比べ、歳入は1億6,215万円(6.2%)の増加、歳出は2億380万円(7.9%)増加しました。歳入決算額から歳出決算額を差し引いた672万円を翌年度に繰り越しました。

歳入では、65歳以上の被保険者が増加したことにより介護保険料が増加しました。また、給付費の伸びによる国・県支出金、支払基金交付金も増加しました。

歳出では、介護保険サービスの費用である保険給付費が昨年度に比べ1億6,388万円(6.5%)増加しました。

